

# 先進国高格付ソブリンオープン(毎月決算型)

追加型投信／海外／債券

愛称：**トキ応援ファンド**



北越銀行、丸福証券は、  
当ファンド取扱いにより得られた収益の一部を  
「新潟県トキ保護募金」へ寄付します。

当ファンドは公社債などの値動きのある証券等(外貨建資産には為替変動リスクもあります)に投資しますので、ファンドの基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではなく、基準価額の下落により損失が生じ、投資元金を割り込むことがあります。

お申込みの際は投資信託説明書(目論見書)をよくお読みください。 | 販売用資料 | 2009.09

販売会社



商号等／株式会社北越銀行  
登録金融機関 関東財務局長(登金)第48号  
加入協会／日本証券業協会、(社)金融先物取引業協会

## 丸福証券

商号等／丸福証券株式会社  
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第169号  
加入協会／日本証券業協会

設定・運用は

**MIZUHO** みずほ投信投資顧問

商号等／みずほ投信投資顧問株式会社  
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第398号  
加入協会／(社)投資信託協会、(社)日本証券投資顧問業協会

## ファンドの特色

### ① 信用力が最も高い、先進国（除く日本）のソブリン債を投資対象とします。

- ◆ AAA格相当の格付け<sup>\*1</sup>を得ている海外の先進国<sup>\*2</sup>を投資対象候補国とします。
- ◆ 投資するソブリン債は、取得時においてAAA格相当の格付けを得ているもの<sup>\*3</sup>とします。
- ◆ 先進国（除く日本）のソブリン債への投資は、「先進国高格付ソブリン・ファイブマザーファンド」受益証券への投資（ファミリーファンド方式<sup>\*4</sup>）を通じて行います。

※1 スタンダード・アンド・プアーズ社（S&P社）によるAAA格、またはムーディーズ・インベスターズ・サービス社（Moody's社）によるAaa格の格付けを得ているものとします。（以下同じ。）

※2 当ファンドにおいて先進国とは、シティグループ世界国債インデックス採用国（参考市場インデックス採用国を含みます。）をいいます。

※3 債券格付けがない場合には、発行体の格付けで判断します。（以下同じ。）

※4 ファミリーファンド方式とは、投資家の皆さまからお預かりした資金をまとめてベビーファンドとし、その資金をマザーファンドに投資することにより、その実質的な運用をマザーファンドにて行う仕組みです。

#### ソブリン債について

ソブリン債とは、各国政府や政府機関等が発行する債券の総称であり、国債や政府機関債などが該当します。また、当ファンドでは、州政府や公社・公団が発行する債券、世界銀行・アジア開発銀行などの国際機関が発行する債券を含めます。（以下同じ。）

### ② 相対的に金利水準が高い5カ国へ均等に投資します。

- ◆ 投資対象候補国の中から、原則、相対的に金利水準が高い5カ国（通貨）のソブリン債へ、概ね均等配分で投資します。
- ◆ 海外の先進国における高金利を享受するため、実質組入外貨建資産に対しては、原則として為替ヘッジを行いません。

★ 為替ヘッジを行わないため、為替変動リスクがあります。

### ③ 原則として、毎月、安定した収益分配を行うことを目指します。

- ◆ 毎月19日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、収益分配方針に基づいて収益分配を行います。

★ 収益分配は、第3期決算日（平成21年12月21日）以降行います。

★ 分配対象額が少額の場合等には、収益分配を行わないことがあります。

#### 当ファンドのリスクおよび費用

◆ 当ファンドは公社債などの値動きのある証券等（外貨建資産には為替変動リスクもあります）に投資しますので、ファンドの基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではなく、基準価額の下落により損失が生じ、投資元金を割り込むことがあります。

◆ 当ファンドへの投資に伴ない想定される主なリスクは、以下の通りです。リスクの詳細については、後記の「主なリスク」および投資信託説明書（目論見書）をご覧ください。

**金利変動リスク、為替変動リスク、信用リスク、流動性リスク、カントリーリスク、株価変動リスクなど**

◆ 当ファンドへの投資に伴なう主な費用は、以下の通りです。費用の詳細については、本書裏表紙および投資信託説明書（目論見書）をご覧ください。

**お申込み手数料、信託報酬、その他の費用など**

## 投資対象債券

投資対象とする先進国（除く日本）のソブリン債は、取得時においてAAA格相当の格付けが付与された、信用力の最も高い債券とします。

### 投資対象候補国

(2009年6月30日現在)

◆AAA格相当の格付けを得ている海外の先進国を投資対象候補国とします。



出所:ブルームバーグ、日興シティグループ証券株式会社の情報を基にみずほ投信投資顧問が作成。  
 ※投資対象候補国は、シティグループ世界国債インデックス採用国(参考市場インデックス採用国を含みます。)の中で、S&P社またはMoody's社よりAAA格相当の格付けを付与された国です。  
 ※格付けは自国通貨建て長期債務格付け。なお、格付けは変更になる場合があります。  
 ※上記の国は過去の格付けに基づくものであり、将来における各国のソブリン債の組入れを予想あるいは保証するものではありません。

### ＜ご参考＞公社債の格付け

格付け (信用力)	S&P社	Moody's社	
高い ↑	AAA	Aaa	投資対象
	AA	Aa	
	A	A	
	BBB	Baa	
	BB	Ba	
	B	B	
	CCC	Caa	
	CC	Ca	
	C	C	
低い ↓	D		

※公社債の格付けは、「公社債の元本・利息の支払いの確実性の度合い」を示すもので、S&P社、Moody's社などの格付け機関によって格付けが行われています。格付け機関ごとに定められた記号等(AAA、Aaaなど)によって公社債の信用力が表されます。

※AAA格相当の格付けは、「債務を履行する能力はきわめて高い」(S&P社)、「信用力が最も高く、信用リスクが最小限であると判断される債務に対する格付け」(Moody's社)と定義されます。なお、格付けの定義は、変更される場合があります。

## 投資国

投資対象候補国の中から、原則として相対的に金利水準が高い5ヵ国(通貨)のソブリン債に投資します。

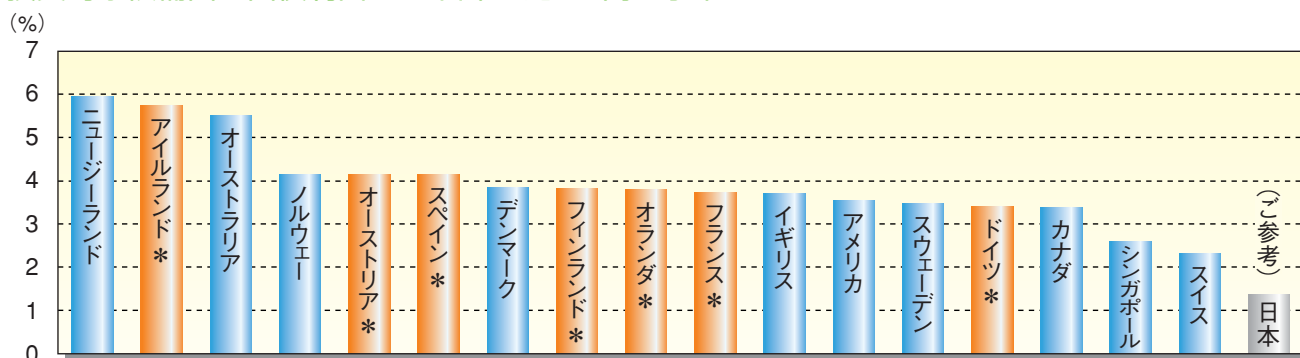
※ユーロ採用国が複数該当する場合は、該当国のうち高金利1ヵ国に投資します。

※投資国の選定は、金利水準のほか、各国のファンダメンタルズ、市場規模、流動性等を考慮します。

### 投資対象候補国の国債利回り

(2009年6月30日現在)

◆投資対象候補国の国債利回りは、日本に比べ、高い水準となっています。



出所:ブルームバーグのデータを基にみずほ投信投資顧問が作成。

※[\*]はユーロ採用国。国債利回りは、10年国債利回り。

※上記グラフは、将来における各国の利回りおよびソブリン債の組入れを予想あるいは保証するものではありません。

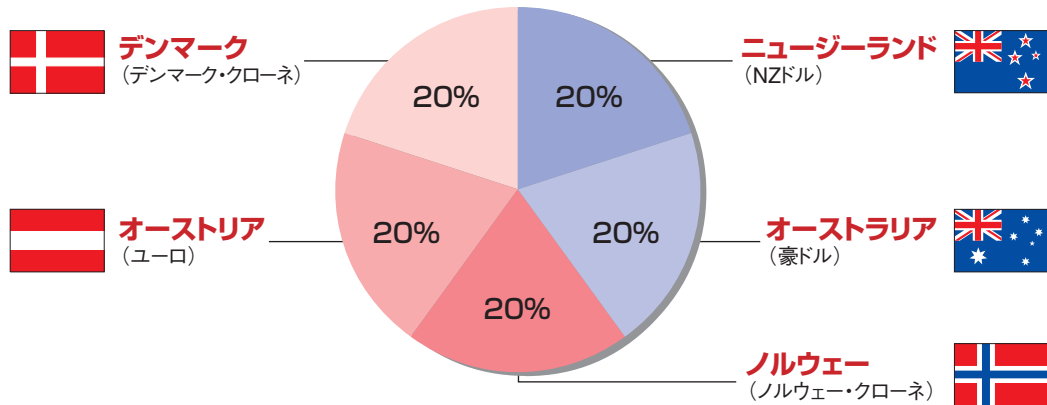
## 資産配分イメージ

5カ国のソブリン債へ、原則として、各国の通貨ごとに、それぞれ20%程度に均等配分で投資します。

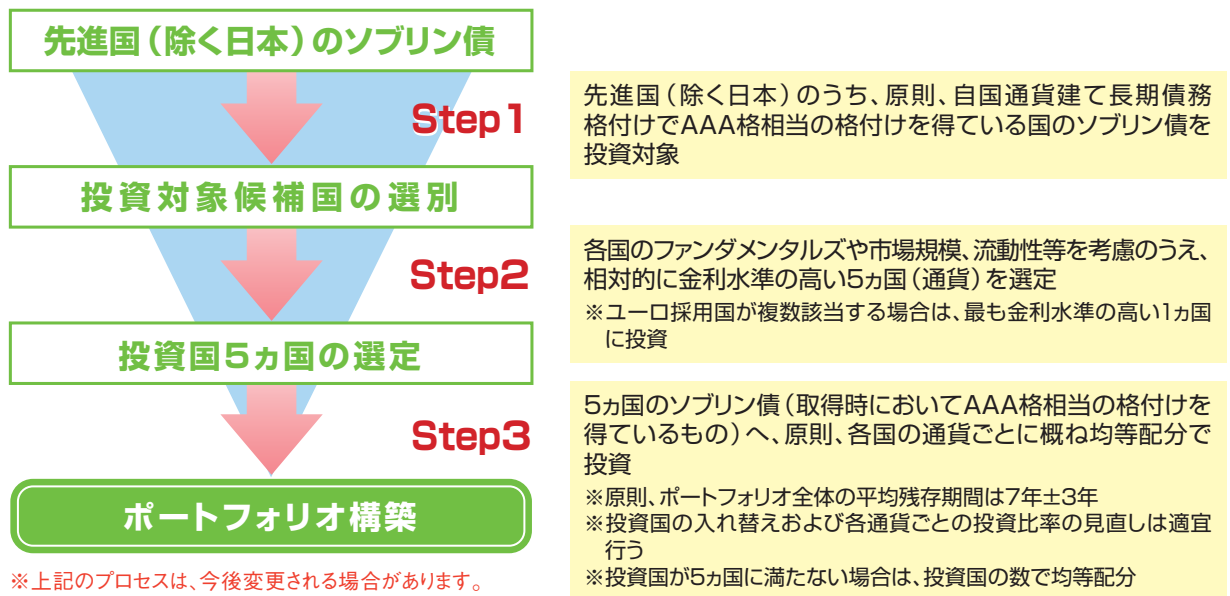
◆投資国の入れ替えおよび各通貨ごとの投資比率の見直しは適宜行います。

※投資国が5カ国に満たない場合には、投資国の数で均等配分します。

※下記グラフは2009年6月30日現在の各国の信用力・金利水準・ファンダメンタルズ・市場規模・流動性等を基に作成したものであり、将来における各国のソブリン債の組入れを予想あるいは保証するものではありません。



## マザーファンドの運用プロセス



## 収益分配について

年12回(原則毎月19日(休業日の場合は翌営業日))の決算時に、配当等収益の水準、基準価額の水準および市況動向等を勘案のうえ、安定した収益分配を継続的に行うことを目指します。ただし、分配対象額が少額の場合等には、収益分配を行わないことがあります。

※収益分配は、第3期決算日(平成21年12月21日)以降行います。

### 収益分配のイメージ



※上記の図は、収益分配のイメージを示したものであり、当ファンドの将来の収益分配を予想あるいは保証するものではありません。分配金額は、委託会社が収益分配方針に基づいて決定します。



## 販売会社からのお知らせです。

### 「新潟県トキ保護募金」について

販売会社は、当ファンドの取扱いにより得られた収益の一部を「新潟県トキ保護募金」に寄付し、トキの野生復帰にかかる活動に貢献します。

『新潟県トキ保護募金推進委員会』では、次の3つを目的に募金を行っています。

- 1 **佐渡での野生復帰に向けた取組を支援**  
循環型社会の創造など、佐渡島でのトキ野生復帰に向けた取り組みを支援します。
- 2 **生息環境の復元**  
ボランティアによる餌場の復元、里山の保全活動など、住民参加型のトキの生息環境の復元に向けた試みを支援します。
- 3 **中国への支援**  
トキという種を存続させるため、核となる中国のトキを守るための支援をします。



※「新潟県トキ保護募金」への寄付の金額・方法等は各販売会社において決定することとし、状況に応じて変更される場合があります。

## 主な投資対象

当ファンドは、主として「先進国高格付ソブリン・ファイブマザーファンド」受益証券への投資を通じて、「先進国（除く日本）のソブリン債」を主要投資対象とします。

## 主なリスク

当ファンドは、主として想定される以下のリスク等を要因として、基準価額の下落により損失が生じ、投資元金を割り込むことがあります。＜リスクの詳細については、投資信託説明書（目論見書）をご覧ください。＞

金利変動リスク	金利変動リスクとは、金利変動により公社債の価格が下落するリスクをいいます。一般に金利が上昇した場合には、既に発行されて流通している公社債の価格は下落します。金利上昇は、当ファンドが投資する公社債の価格に影響を及ぼし、当ファンドの基準価額を下落させる要因となります。
為替変動リスク	為替変動リスクとは、為替変動により外貨建資産の円換算価値が下落するリスクをいいます。当ファンドが行う外貨建資産への投資のうち、為替ヘッジが行われていない部分において、投資対象通貨と円との外国為替相場が円高となった場合には、当ファンドの基準価額が下落する要因となります。
信用リスク	信用リスクとは、公社債等の発行体が財政難、経営不振、その他の理由により、利息や償還金をあらかじめ決められた条件で支払うことができなくなる（債務不履行）リスクをいいます。一般に債務不履行が生じた場合、またはその可能性が高まった場合には、当該発行体が発行する公社債等の価格は下落し、当ファンドの基準価額が下落する要因となります。
流動性リスク	流動性リスクとは、有価証券を売却（または購入）しようとする際に、需要（または供給）がないため、有価証券を希望する時期に、希望する価格で売却（または購入）することができなくなるリスクをいいます。当ファンドが投資する公社債等の流動性が損なわれた場合には、当ファンドの基準価額が下落する要因となる可能性があります。

●上記リスクのほか、カントリーリスク、株価変動リスクなどがあります。

投資信託は、信託財産に組み入れられた株式・債券などの価格変動やその発行者に係る信用状況などの変化、金利の変動、為替相場の変動などにより、基準価額が下落し投資元金を割り込むことがあります。運用により信託財産に生じた利益および損失は、すべて受益者の皆さまに帰属します。また、投資信託は、預金商品、保険商品ではなく、預金保険、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。登録金融機関が取扱う投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。投資信託の設定・運用は、投資信託委託会社が行います。

## お申込みメモ <詳細については、投資信託説明書(目論見書)をご覧ください。>

- 商品分類 追加型投信/海外/債券
- 当初申込み期間 平成21年9月7日から平成21年9月28日まで
- 継続申込み期間 平成21年9月29日から平成22年12月17日まで  
(継続申込み期間は、上記期間満了前に有価証券届出書を提出することによって更新されます。)
- 信託期間 約10年(平成21年9月29日から平成31年9月19日まで)
- 繰上償還 信託契約の一部解約により、受益権の口数が10億口を下回った場合等には、信託を終了(繰上償還)させることがあります。
- 決算日 毎月19日(ただし、休業日の場合は翌営業日) ※第1期決算日は平成21年10月19日です。
- 収益分配 第3期以降の決算日に、収益分配方針に基づいて収益分配を行います。
- 取得のお申込み 販売会社・委託会社の休業日を除き、原則として、いつでもお申込みになれます。  
※ただし、継続申込み期間中のニューヨーク証券取引所の休業日/ロンドン証券取引所の休業日/ニューヨークの銀行休業日/ロンドンの銀行休業日は、取得申込みの受付をいたしません。
- お申込み単位 各販売会社がそれぞれ別に定める単位  

北越銀行におけるお申込み単位		丸福証券におけるお申込み単位	
<分配金受取コースを選択された場合>	1万円以上1円単位	<分配金受取コース>	1万口以上1万口単位
<分配金再投資コースを選択された場合>	1万円以上1円単位		
- お申込み価額 当初申込み期間 1口当たり1円  
継続申込み期間 取得申込み日の翌営業日の基準価額
- 換金のご請求 販売会社・委託会社の休業日を除き、原則として、いつでも換金のご請求ができます。  
※ただし、ニューヨーク証券取引所の休業日/ロンドン証券取引所の休業日/ニューヨークの銀行休業日/ロンドンの銀行休業日は、換金請求の受付をいたしません。  
※取引所における取引の停止、外国為替取引の停止、決済機能の停止、その他やむを得ない事情があるときには、換金請求の受付を中止する場合および換金請求の受付を取消す場合があります。
- 換金の価額 換金請求受付日の翌営業日の基準価額
- 換金代金の受渡日 換金請求受付日から起算して、原則として5営業日目より
- 課税上の取扱い 個人の受益者の場合、普通分配金および換金時・償還時の差益に対して課税されます。  
※詳細については、投資信託説明書(目論見書)をご覧ください。  
※税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。
- 受付時間 販売会社・委託会社の営業日の午後3時まで(金融商品取引所が半日取引日の場合は午前11時まで)  
※取得のお申込み/換金のご請求が行われ、かつ、その受付にかかる販売会社の所定の事務手続きが上記の時間までに完了したものを当日のお申込み分/ご請求分として取扱います。なお、上記の時間以前に受付が締め切られる場合があります。
- 信託設定日 平成21年9月29日

## お客さまにご負担いただく手数料等について

### お申込み時

- お申込み手数料 取得申込み日の翌営業日の基準価額(当初申込み期間は1口当たり1円)に対して、各販売会社がそれぞれ別に定める手数料率を乗じて得た額。  
北越銀行、丸福証券における手数料率は、2.1%(税抜2.0%)です。  
※お申込み手数料には消費税等相当額(5%)が課せられます。

### ご換金時

- 信託財産留保額 ありません。

### 保有期間中(信託財産から間接的にご負担いただけます)

- 信託報酬 日々の純資産総額に対して年率0.9975%(税抜0.95%)
  - その他の費用 監査報酬、有価証券売買時の売買委託手数料、資産を外国で保管する場合の費用等。
- ※その他の費用については、売買条件等により異なるため、あらかじめ費用(上限額等を含む)を表示することができません。上記手数料等の合計額についても、お申込み金額や保有期間等に応じて異なるため、あらかじめ表示することができません。詳細については、投資信託説明書(目論見書)をご覧ください。

## ファンドの委託会社およびその他の関係法人の概況

- 委託会社 みずほ投信投資顧問株式会社  
信託財産の運用指図等を行います。
- 受託会社 みずほ信託銀行株式会社(再信託受託会社:資産管理サービス信託銀行株式会社)  
信託財産の保管・管理等を行います。
- 販売会社 株式会社北越銀行 丸福証券株式会社  
募集の取扱い、販売、換金請求の受付、分配金・償還金・換金代金の支払い等を行います。  
※お客さまへの投資信託説明書(目論見書)の提供は、販売会社において行います。

本書は、みずほ投信投資顧問が作成した販売用資料であり、法令に基づく開示書類ではありません。当ファンドをお申込みの際は、販売会社から投資信託説明書(目論見書)をあらかじめ、または同時にお渡しいたしますので、必ずお受取りになり、投資信託説明書(目論見書)の内容をよくお読みいただきご確認の上、お客さまご自身が当ファンドへの投資に関してご判断ください。